

地域の催しや明るい話題などが
「こぞ」に載りましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



茶会で地域とのコミュニケーション

鴻原あい子さん(阿那賀)



▲自分でてたお茶を楽しむ子どもたち

丸山幼稚園の園児9人を招待して雛まつりにあわせた茶会が2月14日、鴻原あい子さん(阿那賀)宅で催されました。
鴻原さんは「地域とのふれあい大切」との思いから20年以上に渡ってこのお茶会を続けてきました。
この日、子どもたちは秋に習った茶会の作法の総仕上げ。茶室に入るところから真剣な表情で取り組み、抹茶や茶菓子を



▲子どもたちに話しかける鴻原さん

楽しみ、そのあとで甘酒やせんざいもいただきました。
鴻原さんは「子どもたちの笑顔が大好きです」と続けてこられた。これからも子どもたちの笑顔から元気をもらい続けたいと笑顔で話してくれました。

絵画で「文部科学大臣奨励賞」を受賞

石田桃子さん(北阿万)



▲石田桃子さん

創作活動を通して子どもたちの「心ゆたかな人間」形成を行うことを目的とする「MOA美術館全国児童作品展」が開催され、30万点以上の絵画の応募があった中、石田桃子さん(北阿万)が最優秀にあたる「文部科学大臣奨励賞」を受賞しました。
昨年、この全国展に先駆けて淡路児童作品展が

開催。淡路島内の小学校より応募された作品の中から石田さんの作品が選ばれ、全国展に出展されました。
石田さんの作品は夏休みに家族で行った流しそうめんの様子を描いたもので、楽しいような表情などが印象に残る作品となっています。

石田さんは「絵を描くときは、竹の色をよく見て本物らしくなるように工夫し、楽しかった気持ちやみんなの笑っている顔を思い浮かべながら描きました」と感想を述べました。

集落の発展を祈って

賀集の八王子神社での射の式



▲矢を射る奥野さん(右)と加野さん

賀集の八王子神社で1月12日、射の式が行われました。この式は、数え年で3歳になる子どもが集落の仲間入りを果たす「頭神事」の一環として行われたものです。

賀集自治会が中心となって建設委員会を発足し、台風の影響などで破損していた同神社の拝殿の改築や本殿の修復を行い、昨年12月に竣工しました。それを機に、70年程前から途絶えていた射の式を復活させました。
当日は同自治会長の加野雅則さんと奥野泰三さんが射手を務め、約7m先の的に向かって矢を放ちました。
同自治会副会長の土井豊さんは「射の式は子どもの健康

日本ジュニア数学オリンピック 本選出場

西川大成さん(福良)



▲西川大成さん

「第11回日本ジュニア数学オリンピック」に西川大成さん(福良・柳学園中学校2年)が本選出場して1月の予選を見事突破。2月11日の本選大会に出場しました。
国際大会の日本選抜も兼ねているこの大会は、全国から数学を得意とする中学生以下の1962人が参加。
西川さんは上位62人の「aランク合格者」に入って本選出場権を得ました。本選出場は



▲地域の人たちが大勢訪れました

やかな成長や集落の発展を祈念するもの。今後も式を続けて、盛り上げていきたい」と話しました。

全国の有名進学校の生徒が多数を占めるなかで、島内からの出場は初めての快挙です。
西川さんは、小学校のころから算数が得意で、現在は高校2年生の問題で勉強しています。力を試したいと昨年初めて挑戦し、感触をつかんで今年の大会で本選出場を果たしました。「数学が好きで、問題を解くのが楽しい。ひらめきや解けたときの感動が忘れられない」と話す西川さん。
将来の夢は「数学や物理の大学教授をめざしています」と笑顔で話してくれました。

「声の広報」350号！ これからも届けます

西淡C・M・C



▲350本目を録音する西淡CMCのメンバー

「社会のためにできることを」と旧西淡町時代から始め350本目となる声の広報(広報紙)を朗読・録音されたものが2月1日、松帆活性化センターで録音されました。
佐藤繁俊会長は「堅苦しいものではなく親しみをもって聞いてもらえるものを作ってきた。これからも楽しみにしてくれている人がいる限り続けていきたい」と話してくれました。

「生写朝顔日記 摩耶ヶ嶽の段」復活公演

淡路人形座



▲「生写朝顔日記 摩耶ヶ嶽の段」の一場面

淡路人形座で2月2日、「生写朝顔日記 摩耶ヶ嶽の段」が復活上演されました。
上演前に久堀裕朗准教授による講演会を開催。観客はこれから始まる演目に期待を膨らませていました。
謀反人の娘であるお姫様と青年武士の敵同士の悲しい恋を描いた演目が情感たつぷりに上演され、観客を魅了していました。

ふるさと文化賞

おめでとーん

亀井 均さん(松帆)
瓦師として伝統技術を継承し、また、培った技術を生かした創作活動で淡路瓦の魅力を伝えることで地域文化の向上に尽くしました。

農林水産祭 農林水産物等コンクール受賞者

- 原田富美男さん(灘)
- 林 則幸さん(灘)
- 山中 一男さん(灘)
- 島田 研二さん(榎列)
- 矢野順三郎さん(北阿万)
- 野上 洋二さん(広田)
- 池尻 泰治さん(神代)
- 宇山 昭彦さん(広田)
- 栗林 真弓さん(賀集)
- 川井 健次さん(湊)
- 北所 正夫さん(榎列)
- 小林 重明さん(広田)
- 出口 正次さん(八木)
- 山口 貴士さん(北阿万)
- 山田 光雄さん(志知)
- 片山 長次さん(八木)
- 河洲 博文さん(倭文)
- 吉田 道史さん(神代)
- 三共水産(湊)

コアラの赤ちゃん誕生

淡路ファームパークイングランドの丘



▲ゆめ(母親)に抱きかかえられる赤ちゃん

淡路ファームパークイングランドの丘で飼育展示されているコアラ(ゆめ)に昨年8月、赤ちゃんが誕生しました。その後、経過を観察していましたが、2月中旬に母親のおなかのふくろから顔を出したのが確認できたとの発表がありました。

しばらくは、ときどき顔を出すといった状況ですが、同施設では「3月中旬からは常に元気なコアラの赤ちゃんを見られると思う。多くの人に見に来てほしい」と期待を寄せていました。